



閉校式・閉校集会を終えて

校長 幸内 悦夫

2月19日には、160名の来賓をお迎えし、4・5・6年生141名が参列し閉校式を挙げていただきました。ご来賓の皆様には、ご臨席賜わり心より感謝申し上げます。閉校式では、式辞として、教育委員会の教育委員長竹尾様から、ご来賓のご挨拶として、市長丸山様、市議会議長稲垣様、第六代校長、長谷川恵美子先生からお言葉を頂戴しました。ご来賓の皆様からは、ワンランク上の教育を目指した泉小学校の歴史、伝統、地域との繋がりの上に積み上げた実践、統合・閉校へのお心遣い、未来に向けての応援などの、お話をいただきました。そして、教育委員会から記念品もいただきました。式後、参列者の方からは、子供たちのしっかりとした姿勢、真剣な呼びかけ、心を込めた歌声がとても良かったとお褒めの言葉をたくさんいただきました。地域、保護者の皆様の思いがひしひしと伝わってきました。子供たちは練習、当日の本番、よく頑張ってくれました。さすが、泉の子です。保護者の皆様にも大変寒い中、受付、誘導、接待のお手伝いをしていただきありがとうございました。



2月27日には、閉校集会を開催いたしました。全校児童が参加し、お世話になっている地域、保護者、卒業生の方々にご参加いただきました。閉校を惜しんで153名の方にご参加いただきました。地域、卒業生の皆様の泉小への深い愛を再確認いたしました。ご多用中ありがとうございました。会の中では、1・2・3年生の出し物、4・5・6年生の出し物、全校生の歌で、泉小学校の歴史を振り返り、地域、保護者の方々に感謝の気持ちを表しました。地域の方の代表として育成会会長、真鍋様から泉小の思い出をお話しいただき励ましもいただきました。

ゲストもお迎えしました。ピアニストの西川潤子様の演奏、けん玉パフォーマーのずーまだんげ様のけん玉アトラクション、世界で活躍されているゲストから未来へ羽ばたく子供たちにエールを送っていただきました。閉校式同様、子供たちの出し物の工夫、呼びかけ、歌声にたくさんの方が感動されていました。子供たちの頑張りや閉校に向けて、有終の美が飾れました。



統合関係では、23日の朝に、住吉小学校の統合のシンボルである遊具のテープカット式が予定されています。遊具を命名した児童4名が代表で参加します。

3月は、6年生は、卒業式、卒業を感謝する会、4年生は二分の一成人式、2年生は明日へダッシュ発表会、1・3・5年生も、学年の発表会などを通して今年度のまとめをしていきます。それぞれの会への参加よろしく願いいたします。また、心の面でも、学校体制で一人一人のサポートをしていきます。残り少ない日々となりましたが、全職員で丁寧に一つ一つ積み上げていきたいと思っております。ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

歴史を振り返る

校外学習の際には、如意輪寺様の駐車場を44年間、お借りしてまいりました。長い間お世話になりました。事故なく安全に校外学習の行き帰りができたのもご協力のおかげです。ありがとうございました。

地域の名、泉の由来を教えてくださいました。如意輪寺の裏に松葉ヶ池という池があったそうです。その池が地域の名の由来だそうです。以前お知らせした内容と異なっておりました。大変失礼しました。